

## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年7月2日

事業者名: 株式会社あらた防設

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	株式会社あらた防設では、ITの力を駆使して社内の不必要な電源を削減するなどエネルギー消費の無駄を抑え、地球環境にやさしい経済活動の実現を行っております。自社内において、一部電源を人感センサーを活用した電源自動カットソフトウェアを使用し、不使用時の電源カットによる電気エネルギーの無駄削減による環境へのSDGs活動を行っております。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	2024年3月の事務所電気代金: 9981円 ※電源自動カットソフトウェア導入前	指標	電力エネルギーの無駄の削減。
			2024年4月の事務所電気代金: 8121円 ※電源自動カットソフトウェア導入後	目標	2030年までに、2024年度比で30%の削減を目標とする。
社会	岐阜にある大型商業施設の消防設備の定期整備を行いました。大型商業施設はまちで暮らす人の暮らしにとって必要不可欠な場所です。株式会社あらた防設ではそんな施設の消防設備の仕事を通して、まちで暮らす人々の安全を確保し、住み続けられるまちづくりをしています。	⑩住み続けられるまちづくりを	2023年度に岐阜県内にある大型ショッピングモールの商業施設の消防設備の定期点検業務を受託。	指標	商業施設の消防設備の定期点検業務の受託数
				目標	2030年までに、2024年度比で商業施設の消防設備の定期点検業務の受託数の30%UPを目標とする。
経済	株式会社あらた防設では「月1での従業員との面談による従業員の現状把握」「年1での給与アップと働きに併せたボーナスの支給」「家族休暇制度を制定(家族の行事: 子供の運動会や誕生日等の際に休暇をとれる制度)」等の働きやすい環境の整備を行っております。働く環境を整備し、意欲が高まる事で一人一人の生産性が高まり、経済の好循環に繋がっていくと考えて活動をしています。	⑧働きがいも経済成長も	2024年4月 社内規則を変更・記述化し、特別休暇制度の設定。さらに、毎月最終金曜日にプレミアムフライデーを実施。	指標	従業員の働き方の変更、ワークライフバランスの重視に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、ワークライフバランスへの意識と働く意欲に関する項目を追加。5段階の評価(1が最低5が最高)をしてもらい、平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  SDGsの取り組みについての特設ホームページ: <a href="https://design-p.com/klabo/">https://design-p.com/klabo/</a>			